

令和 3 年度

筑波大学大学院
人文社会ビジネス科学学術院
ビジネス科学研究群
法学学位プログラム（博士前期課程）

入学試験問題

[小論文]

(2020 年 10 月実施)

[注意事項]

答案用紙は、2 枚使用し、裏面は使用しないこと。

問題

次の文章は、大竹文雄「競争と公平感」（中央公論新社、2010年）から抜粋し、出題用に編集を加えたものである。これを読んで、問1から問4に答えなさい。

本文については、著作権法により
公表しておりません。

問1 下線部①のように筆者が考える理由はなぜか、説明しなさい。

問2 下線部②の「反市場主義」とはどのようなものであり、どのような特徴があるのか、説明しなさい。

問3 下線部③について、「四つのジンガレス教授の指摘」が「日本で市場主義が根付かなかったこと」を具体的にどのように説明しているのか、述べなさい。

問4 下線部④のように日本人の価値観が変化した可能性があるとして、このような変化は我が国の政策にどのように反映されてきたと考えるか、現代社会における具体的な政策の例を1つ挙げるとともに、当該政策の是非についてあなたの意見を述べなさい。